

ふたりらしく、感謝を伝えたい。
想いを越えたウェディングのかたち



1.明るく広々としたテニスコートを会場に、オーガニック&ポタニカルな森をイメージしたコーディネート。2.テニスラケットをデザインしたウェディングケーキ。会食のメニューは、おふたりの職業にちなみヘルシーな仕立てに、ケーキももちろん、オーガニック&ローカロリー。3.ナチュラルな森のイメージをテーブルにも展開。グリーン系の葉物をベースに小花や木を使用。オーガニックな雰囲気に、おふたり持ち込みの麻の布をテーブルランナーに。4.ご新郎が座右の銘をいただいた恩師さまには、感謝のメッセージとともにユニフォームのサプライズ・プレゼント。5.高杉には木を配置し、カラフルなフラッグを装飾。おふたりならではの撮影アイテムをちりばめて。6.ソファスタイルの高杉の脇には、おふたりの小さな頃からのおモリアルバム・プロフィールギャラリーを展開。ゲストの前さんとの思い出も繋がる、輝かしい軌跡。7.人前式である「誓いの試合」は新婦さまが勝利をおさめ、コンセプトワードである「ありがとう」をゲスト全員でコールしながら記念撮影。8.「誓いの試合」の後の、ゲストの皆さまがつくるバージョンも印象的でした。

「出会ってくれて、ありがとう」
それが、おふたりが自分たちの結婚式に込めた想い。新郎さまが恩師からいただいた、「出会いが運命を変える」という言葉。新婦さまがずっと大切にしていた、「ごめんねさよならも、ありがとう。を。自分たちと出会うべくしたたくさんの人への感謝の気持ちが、「出会ってくれて、ありがとう」という明るくて気の置けない表現に詰まっています。おふたりの結婚は、まさに運命的でした。ソフトテニスの男女混合ダブルス。その試合の対戦相手として初めて出会い、ご友人主催のパーティで再会。テニスをよくなく愛していることに加え、お勤め先の職種が近いこと、家族構成が似ていることなどの偶然もさらに重なり、いつしか互いを「ともに歩む運命の人」と考えるようになりました。

「リア・フィーユ」を初めて訪れた際、おふたりのなれそめやご希望を伺ったウェディングデザイナーがまずご提案したのは、思い出の場所であるテニスコートでのウェディング。仙台市郊外に最適な会場を見つけてプレゼンすると、おふたりの顔が輝くのが分かりました。そして、おふたりのご希望を丁寧に叶えながら創りあげたオリジナルのウェディングが、青空のもとに実現しました。

会場を訪れたゲストの皆さまがまず目にしたのは、ご自分の名前が書かれたエスコートカード。それを案内役にお席へ着けば、おふたりからの大切な思い出や感謝の気持ち

ちを綴ったパーソナルな直筆メッセージが。式が始まると、主役のおふたりはなんとテニスのユニフォームで登場！ テラコートでの結婚の誓いは、おふたりの出合いを再現する「誓いの試合」をゲストの皆さまに見守っていただく人前式です。披露宴では、ウティングドレスとタキシードにお色直し。淡くスモーキーな色合いのグリーンや紫、アイボリーの色彩と花水でコーディネートされた会場は、明るく陽射しを受けたリトル・フオレスト。オーガニック&ポタニカルな雰囲気が、のびやかで健やかなおふたりのイメージにぴったりです。ご新郎の恩師さまへのサプライズや、おふたりの仲立ちエピソードをもとにしたビールでの乾杯、ご両親への感謝を伝える「子育て卒業式」など、おふたりがご希望された提案はどれも、あたたかく心のもつたものばかり。感謝の気持ちをかたちに、大切な方々へ伝えたい。そんなおふたりのテーマが、しっかりと実現された二日でした。

ご相談・ご予約受付中
リア・フィーユ
☎022-714-1122
info@ria-feuille.jp
定休日/毎週火曜日
営業時間/10:00~19:00
住所/仙台市青葉区一番町2-7-12
グリーンウッド仙台一番町ビルF